

図書館へ行こう!



話題の新作本

『脇坂副署長の長い一日』

真保裕一／著

アイドルが一日署長を務める当日、賀江出署は不測の事態に直面する。謎また謎、次々と連鎖する事件。捜査に奔走する副署長の脇坂が、最後に辿り着く真相とは？



『セイレーンの懺悔』

中山七里／著

葛飾区で発生した女子高生誘拐事件。帝都テレビの里谷太一と朝倉多香美はスクープを狙って奔走する。多香美が廃工場で見撃したのは、暴行を受け、無惨にも顔を焼かれた被害者の遺体だった…。



『闇の平蔵』逢坂剛／著

悪党や、手下たちさえ顔を知らない火盗改・長谷川平蔵。不屈きにも「闇の平蔵」を名乗る者が現われて…。



『私の幽霊』朱川湊人／著

故郷に住む高校時代の同級生から「あなたの幽霊を見た」と告げられた“ニーチェ女史”こと日枝真樹子。帰郷して幽霊が出たという森の近くまで行くと、そこには驚きの光景が…。



『あおなり道場始末』葉室麟／著

豊後、坪内藩の城下町にある青鳴道場。先代の死から早一年、道場は存亡の危機にあった。跡を継いだ長男の権平は、道場再興と父の汚名を雪ぐため、妹や弟とともに道場破りを始める。



特設！三浦綾子作品コーナー

「三浦文学でまちおこし」事業に際しまして、三浦綾子記念文化財団様より、三浦作品108冊が寄贈されました。頂いた本は、図書館に設けられた「三浦綾子作品コーナー」で読むことができます。どうぞ、この機会に三浦文学の世界に触れてください。



今月のBEST本

(11月の貸出回数上位本)

『嘘実妖怪百物語 急』

京極夏彦／著

日本転覆を目論み、姿を現した魔人・加藤保憲。突如、各地に出現し日本中を混乱させる妖怪たち。平太郎らは妖怪出現の謎、そして世界が殺伐としてゆく真の要因を突き止めることができるか。



『紙の城』本城雅人／著

東洋新聞はIT企業からの買収宣言を受けた。そのIT企業の会長を裏で操る権藤は、かつて東洋新聞にいた記者だった。パソコン音痴の社会部デスクの安芸たちは徹底抗戦を決意し…。記者魂を懸けた最後の攻防戦がいま始まる！



読書感想文コンクール
開催中！1/20(金)まで

1・2月のイベント情報

- 1/14(土) 14:00～ おはなし会
- 1/21(土) 14:00～ おはなし会
- 1/28(土) 14:00～ おはなし会
- 2/4(土) 14:00～ おはなし会

